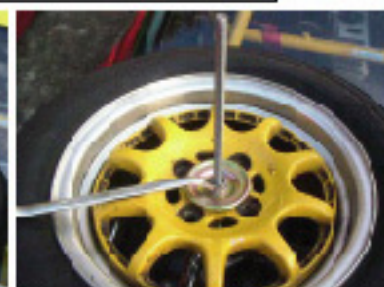




ロードスター(NA、NB、NC) 用 ステンスタイヤラック取扱説明書

タイヤ搭載方法(4本搭載例、2本の場合は短い②のボルトを使用。またタイヤが太くてボルトがとどかない場合は、ホイールを上下逆にして下さい。

△その際、リムがタイヤラック、他のホイールに当たらないよう、ウエス等で保護して下さい。



タイヤラックを上を開き、①
ロングボルトを下から通す。

④⑤を①に通し、17mmのレンチ
でしっかりと固定する。

1個目のタイヤを⑥のボルトに
通し、センターを出す。

③のナットを①に通し⑥ホイ
ールロックリングをタイヤが
5mmつぶれる位締める。17mm
のレンチを使用。

△ボルトの頭がトランクに当た
らないよう、注意する。



2個目のタイヤを⑥のボルトに
通し、センターを出す。ボルト
がとどかない場合は、**△**ホイ
ールリムに傷が付かないようウ
ェス等で保護し、**△**ホイールを上下
逆にセットする。

③のナットを①に通し⑥ホイ
ールロックリングをタイヤが
5mmつぶれる位締める。17mm
のレンチを使用。

脱落防止のため、⑧のバンド
でホイール4個とタイヤラック
を固定する。

タイヤラックと牽引フックを
⑨のバンドで固定する。

△このバンドをしないと、ブ
レーキ時にタイヤラックが開
き頭に当たる可能性があるの
で絶対使用の事。

△⑧のバンドはホイール脱落
防止のため、必ず使用。

タイヤを載せない場合のタイヤラック固定方法



ラックとトランクを開き、バンドを写真のように通す。トランク
が開まる程よいテンションになるよう、バンドの長さを調整する。

△バンドを使用しないとタイヤラックがブレーキ時等で開き、頭
に当たる可能性があるため、絶対使用する事。

△注意、警告

⑧のバンドはタイヤを載せる場合、載せない場合も必ず使用し、
タイヤラックと車体を連結して下さい。タイヤラックがブレーキ
時等で開き、後頭部に当たり死亡事故につながる可能性があります。
また固定した場合でも法定速度を守り、安全運転をして下さ
い。走行中、異音、異常があった場合は走行を中止し、点検して
下さい。



お問合せ先
株式会社 スームエンジニアリング
東京都八王子市南陽台2-31-2
TEL 042-670-8555 FAX 042-670-8666 HP: <http://zoom-eng.com>